



「ストップ・ザ・无缘社会」
広がれ! 全県キャンペーン
<http://stop-muen.jp>

「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンの
最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

TOPICS

全県キャンペーンの総会を開催します!

価値観の多様化や経済情勢の変化などが重なり合い、孤立死、虐待、限界集落など、社会から孤立していく人が急速に増え“无缘社会”と呼ばれた衝撃から6年。

この社会状況を、私たち一人一人が問い直し、お互いの存在を認め合い、そして人と人がつながり、支え合える社会の実現に向け、広く県民の皆さまに呼び掛けるべく、平成24年より展開している「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーン推進協議会の総会を開催します。

日時 平成28年9月7日(水) 12:40～13:05

会場 神戸芸術センター 芸術劇場

今年は、総会后、引き続き社会福祉夏季大学も開催されます。皆さまのご参加をお待ちしています!

キャンペーン協賛事業 これからの暮らしとコミュニティを育むために ～「第55回社会福祉夏季大学」開催!～

日時 平成28年9月7日(水) 13:10～16:30

会場 神戸芸術センター 芸術劇場

対象 地域福祉に関心のある人 **定員** 500人 **参加費** 3,000円(学生無料)

内容 13:10～ **開会**

13:15～14:30 **記念講演**

「『がんばらない』けど『あきらめない』

～いのちと暮らしを支える地域へ～」

鎌田 實さん(医師・作家)

14:45～16:30 **パネルディスカッション**

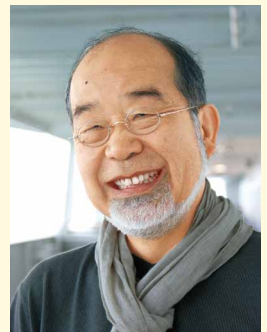
「『ほうっておけない』からはじまる実践、まちづくりへ」

●パネリスト 青河自治振興会 会長 岩崎 積さん(広島県)

NPO法人愛逢 理事長 海士 美雪さん(尼崎市)

(福)一麦会 理事 柏木 克之さん(和歌山県)

●コーディネーター 桃山学院大学社会学部 教授 松端 克文さん



少子・高齢化が進み人口減少社会となる中、家族・職場・地域でのつながりの有様も変化し、私たちの生活を支えるコミュニティの存続も危惧されています。介護保険制度などでも専門機関等と住民の連携と支え合いが掲げられ、厚生労働省内に対策本部が設置されるなど「地域共生社会」づくりに向けた施策が急速に展開されようとしています。

第55回目となる社会福祉夏季大学では、このような情勢を踏まえながら、「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンの一環として、これからの福祉社会づくりの方向性を共有する機会として開催します。

開催要綱等は、本会ホームページに掲載しますので、多くの方のご参加をお待ちしています。